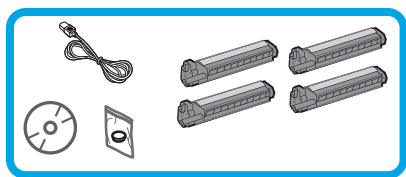
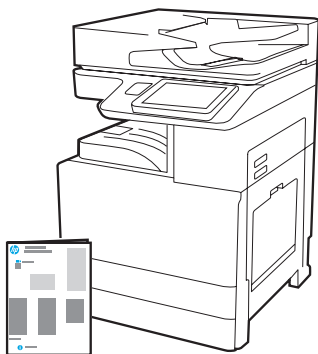




HP Color LaserJet Managed MFP E78323, E78325, E78330

HP Color LaserJet Managed MFP E77822, E77825, E77830



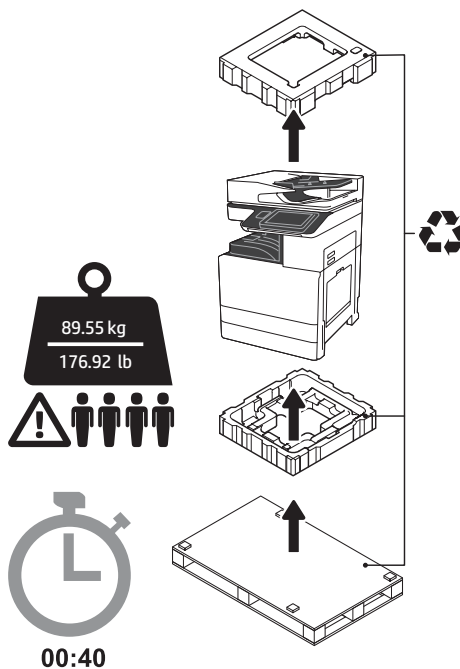
エンジン取り付けガイド

 support.hp.com



<https://www.hp.com/videos/A3install>

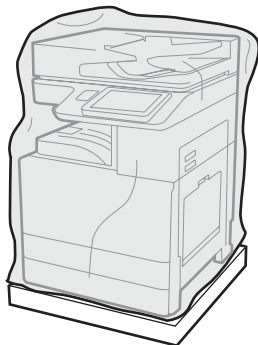
HP は取り付けを実施する前にビデオを視聴することを推奨します。



警告: 作業エリアにゴミがなく、床が滑りやすかったり濡れていないことを確認します。
注意: プリンタアセンブリは重いので、4人で持ち上げて、デュアルカセットフィーダ (DCF) (Y1F97A)、2000 枚大容量給紙トレイ (HCI) (Y1F99A)、またはスタンド (Y1G17A) 上に設置する必要があります。

1 プリンタを荷ほどし、環境になじませます。

注意: プリンタの電源を入れる前に、室温と機器が摂氏 15 度 (華氏 59 度) 以上であることを確認します。
注記: DCF、HCI、またはスタンドに設置する準備ができるまで、プリンタは運搬用の台に置いておきます。



1.1

プリンタ、イメージングドラム、トナー回収ユニット (TCU) および付随するハードウェアを箱から取り出します。プリンタとサプライ品を荷ほどした後、4 時間ほど環境になじませます。

注記: プリンタおよびハードウェアが摂氏 0 度 (華氏 32 度) 未満で保管されていた場合、なじむのに時間がかかる場合があります。

注意: プリンタが、DCF、HCI またはスタンドに設置されるまで、出荷テープまたは保護用の梱包材を取り外さないでください。(手順 3.2)

注記: イメージングドラムは、自動文書フィーダの下の排紙ピン エリアに保管されています。



1.2

保護用の透明なプラスチックをプリンタの底まで引き下げて、持ち上げるポイントに触れられるようにします。

2

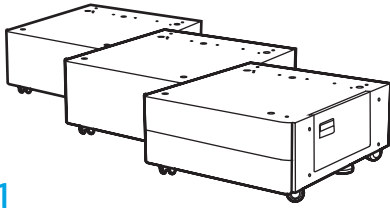
設置のために DCF、2000 枚 HCI、またはスタンドを準備します。

注意：持ち上げるときには注意してください。適切なやり方で安全に持ち上げます。

重要：HCI またはスタンドを固定するために 2 つの蝶ねじを保持します。

2.1

同梱の指示書に従って DCF、HCI、またはスタンドの梱包を解いてください。

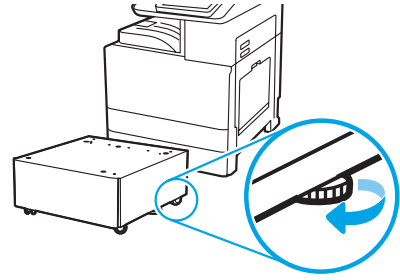


2.2

DCF、HCI、またはスタンドをプリンタの近くに配置します。

警告：作業エリアにゴミがなく、床が滑りやすかったり濡れていないことを確認します。

注記：希望する場合には、スタビライザを下げて、プリンタが動かないようにします。



3

DCF、2000 枚 HCI またはスタンドにプリンタを設置します。

3.1

プリンタの左側の持ち上げ穴に 2 つの黒い再利用可能な持ち上げ用ハンドルを取り付けます (図の 1)。プリンタの右側にある 2 つの持ち上げバーを開きます (図の 2)。

注記：持ち上げ用ハンドルを推奨しますが、プリンタには同梱されていません (ハンドルセット : JC82-00538A)。



3.2

プリンタ アセンブリを注意深く持ち上げ、プリンタを調整ピンとアクセサリ上のコネクタにそろえます。プリンタをアクセサリ上に注意深く降ろします。

注意：プリンタ アセンブリは重いので、4 人で持ち上げ、DCF、HCI またはスタンドの上に設置する必要があります。

注記：プリンタの各ドアとすべてのトレイを開き、出荷テープや梱包材をチェックします。出荷テープと保護用梱包材をすべて取り除きます。

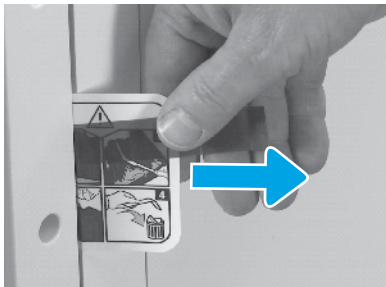


4

エンジンのすべての場所から梱包材とテープをすべて取り除きます。

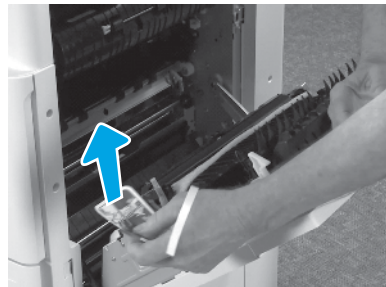
4.1

右のドアにある出荷ラベル指示のタブをみつけます。



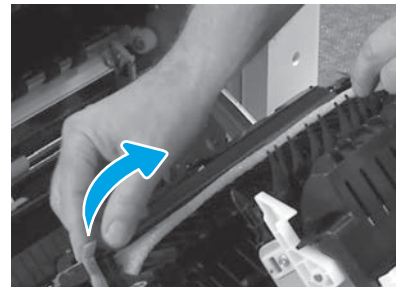
4.2

右のドアを開き、転写エリアを示している保護ラベルを取り除きます。

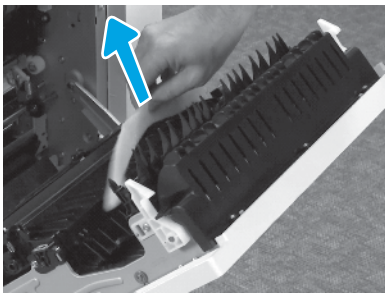


4.3

転写ユニットの正面にある固定用テープを注意深く取り外します。



4.4



発泡梱包材を取り除きます。

4.5



転写ユニットの後部にある固定用テープを注意深く取り外します。

4.6



プリンタの右側のトレイ1を開き、ピックアップローラの近くにある発泡剤を取り除きます。

4.7



トレイ 2-3 を開き、すべてのテープと発泡梱包材を取り除きます。

4.8



スキャナをロックしているねじと、プリンタの左側の赤いスティックを取り除きます。
警告：プリンタの電源をオンにする前に、スキャナのロックねじを取り外す必要があります。

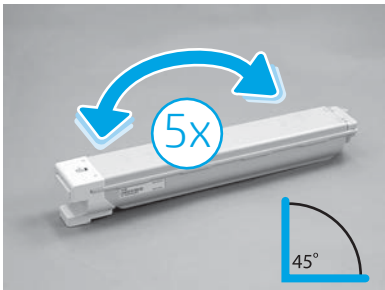
5

トナーカートリッジを取り付けます。

5.1



5.2



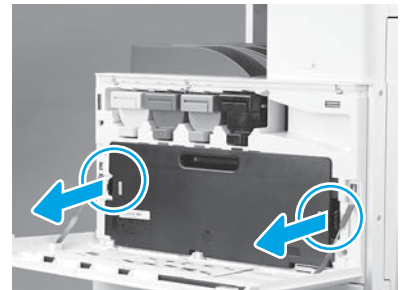
トナーカートリッジの梱包材を取り除きます。カートリッジを左右に振って(約5回)カートリッジ全体にトナーが分布するようにします。

5.3



プリンタ上のカラーコードを使用して、トナーカートリッジを正しいスロットに取り付けます。カートリッジを奥まで完全に押し込んで取り付けます。
注記：上記の手順を繰り返して残りのカートリッジを取り付けます。

5.4



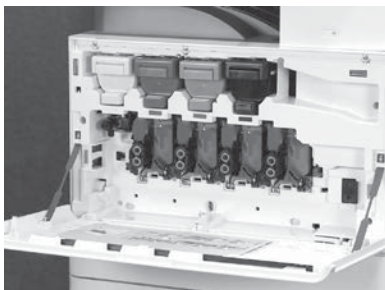
TCUの各サイドのラッチを押し、TCUを取り外します。

6

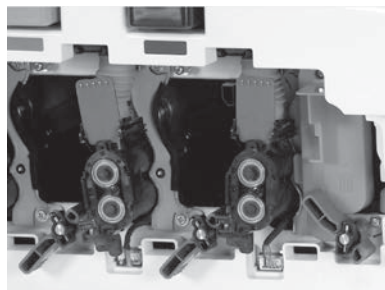
イメージングユニットを取り付けます。

注意：イメージングユニットのパッケージは、取り付ける準備ができるまで開かないでください。イメージングドラムは明るい光に長時間露出させると損傷を受け、画像の品質に問題が出る可能性があります。

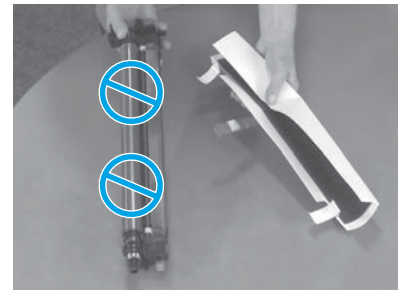
6.1



エンジン上でイメージングユニットのロックを降ろし、オレンジ色の出荷用の用紙を取り除きます。



6.2



イメージングユニットを発泡梱包材とプラスチックの袋から取り出します。白い保護カバーを取り外します。

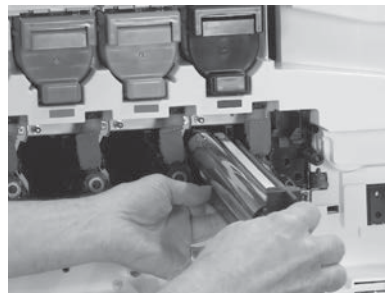
注意：ドラムの表面には、手を触れないでください。

6.3



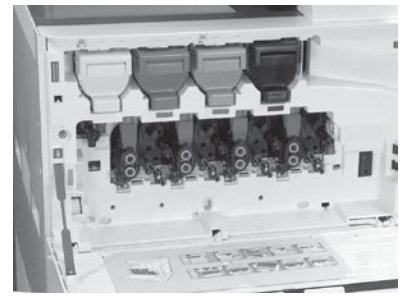
ドラムユニットの下部を片方の手で支え、もう片方の手で前面のハンドルを持ちます。

6.4



ドラムユニットの上部にある溝の位置を開口部の上部にあるガイドに合わせて、イメージングドラムユニットを取り付けます。

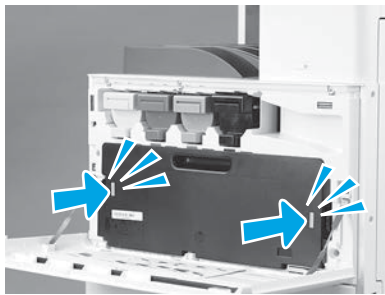
6.5



イメージングユニットドラムを回転させ、イメージングユニットドラムが所定位置に固定されるようにロックをかけます。残りのイメージングユニットドラムを取り付けます。それぞれのロックレバーが上になっていて、各トナーシャッターサプライが開いていることを確認します。

7

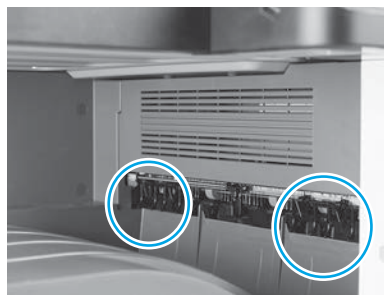
トナー回収ユニット (TCU) を取り付けます。



7.1

8

用紙設定ガイドを取り付けます。



8.1

第1 排出口にある2つの場所に用紙設定ガイドを取り付けます。

9

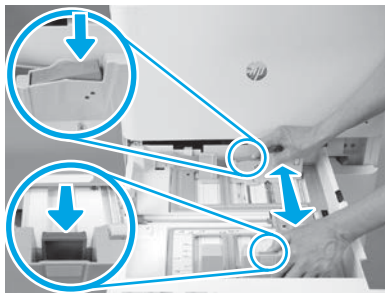
トレイ2に用紙をセットします。

注記: 必要に応じて用紙を使用して設定シートを印刷します (レターまたはA4)。



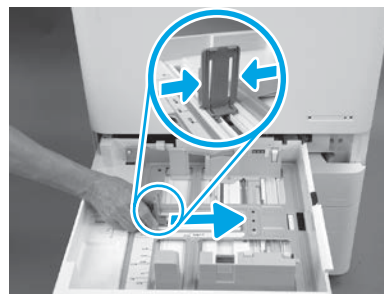
9.1

9.2



トレイの背面にある青いタブを押し下げます。同時に、トレイ正面の青いタブをつまむか握って、適切な用紙の長さに合わせるためにスライドさせます。両タブともバネで留められており、手を離せば固定されます。

9.3



タブの両側をつかみ、用紙の幅に合わせてスライドさせます。

9.4

用紙をセットします。

注記: 示されているように、トレイの右側に用紙の長端が来るようにA4またはレターサイズ用の紙をセットします。



10

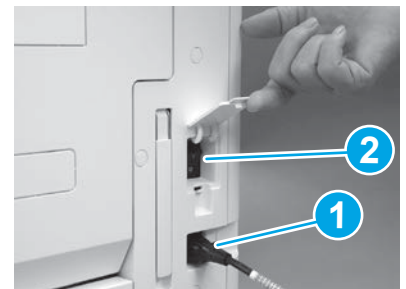
プリンタを初期化します。

注意: この時点では、ネットワークケーブルを接続しないでください。

10.1

電源コードをプリンタと壁コンセントに接続します (図の1)。

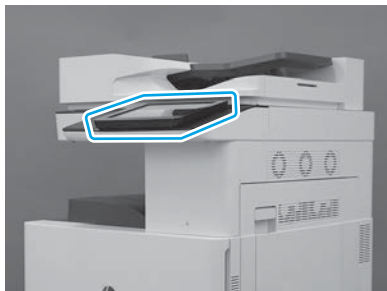
重要: プリンタの電源スイッチを使用してプリンタの電源を入れます (図の2)。



10.2



10.3



コントロールパネルのプロンプトに従って、国/地域、言語、日付、時刻を設定します。
注記：プリンタが自動的に初期化プロセスを完了するまで5-10分待ちます。

10.4



設定ページを印刷して、プリンタが適切に機能することを確認します。
注記：印刷されたページに最初の初期化を表す「1」と印をつけます。

11

遅延差別化構成 (LPDC) チェックリスト (自動)。

注意：LPDC手順は、デバイスの取り付け、準備、セットアップ処理中に訓練を受けた人が実行する必要があります。

注記：インターネット接続が利用できない場合、またはネットワーク接続経由でのLPDCプロセスが可能でない場合は、速度ライセンスをUSBフラッシュドライブにダウンロードし、手動でインストールすることができます。手順12に進みます。

注記：ユニットが出荷されてからクラウドでライセンスが使用できるようになるまでには24-48時間かかります。ライセンスがクラウドから利用可能になるまで、速度を設定することはできません。

注意：電源コードのみが接続されていることを確認します。指示があるまでネットワークケーブルを接続しないでください。

- 電源スイッチを使用してプリンタの電源を入れます。セットアップウィザードが表示されるのを待って、各設定を行います。
- プリンタが初期化および内部通信を最終決定できるようにします。



- プリンタが適切に機能していることを確認するために設定ページを印刷し、ファームウェアが正しく更新されたことを確認します。LPDCのステータスが「(XX, XX, XX)が設定されていません」であることを確認します。

注意：次の手順を飛ばさないでください。

- USBフラッシュドライブを使用して、プリンタファームウェアを手動で更新します(ネットワークケーブルを接続しないでください)。

注意：ファームウェアをアップグレードする前に、すべてのアクセサリが取り付けられていることを確認します。これは、アクセサリのファームウェアを更新する唯一の方法です。後で接続した場合、アクセサリは自動的に更新されない可能性があります。

- プリンタでファームウェアのアップデートプロセスが完了するまで待ちます。プリンタは自動的に何回か再初期化されます(完了するまで最大30分かかる場合がありますが、このファームウェアプロセスを中断しないでください)。


- プリンタが準備完了状態になった後、プリンタファームウェアがすべてのPCAへのファームウェアのコピーを完了するまで、さらに2~5分間待ちます。

- 設定ページを印刷して、ファームウェアが正しく更新されたことを確認し、LPDCステータスが「(XX, XX, XX)が設定されていません」になっていることを確認します。

- プリンタ正面の電源ボタンを押し、主電源のスイッチ(電源ケーブルの近くにある)を切ります。

注記：プリンタの印刷速度はLPDCライセンスにより設定された後は変更できません。プリンタのシリアル番号は、顧客の注文内容に基づく速度設定にロックされていて、クラウドにあるHPIのライセンスアクティベーションのサイトに配置されています。

- ネットワークケーブルをプリンタに接続します。

- 主電源スイッチ(電源コードの近く)を入れてから、プリンタ正面にある電源ボタンを押します。プリンタが準備完了状態になるまで待ちます。

- プリンタに有効なIPアドレスと機能しているインターネット接続があることを確認します。プロキシサーバは、この時点でEWSで設定するか、またはコントロールパネルメニューに直接入力する必要がある場合があります。

- LPDC処理が自動的に始まるまで待機します(機能しているインターネットに接続してから10分以内)。

注記：プリンタは、LPDC処理が完了後に再起動し、プリンタのセットアップウィザードが開始されます。

- セットアップウィザードが表示されたら、各設定を再度行います。




・プリンタが**準備完了**状態になった後、LPDC 処理が完了するまで最低 5 分待機します。

注意: この間、プリンタの電源を切らないでください。

・別の設定ページを印刷し、LPDC が適切なライセンス速度で設定されていること、およびプリンタのモデル番号が正しいことを確認します。プリンタの製品モデルが、注文されたモデル番号に変更されます。LPDC ステータスのかっこ (x) 内の最初の数は、「0」、「1」、「2」のいずれかです。「0」は低速、「1」は中速、「2」は高速に対応します。これによって LPDC 処理が完了したことが確認されます。

注記: 自動インストールが失敗し、インターネット接続が利用できない場合、またはネットワーク接続経由での LPDC 処理が可能でない場合は、速度ライセンスを USB フラッシュドライブにダウンロードし、手動でプリンタにインストールします。

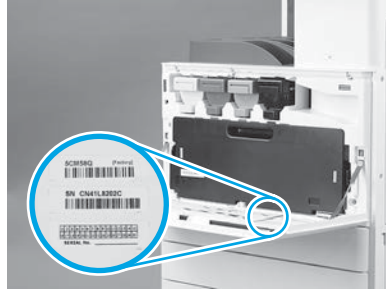
12 遅延差別化構成 (LPDC) チェックリスト (USB フラッシュドライブを使用して手動で行う場合)。

- ・ネットワークケーブルがデバイスから切断されていることを確認します。
- ・主電源スイッチ (電源コードの近く) を入れてから、プリンタ正面にある電源ボタン  を押して電源を入れます。
- ・速度ライセンスを USB フラッシュドライブにダウンロードします。
- ・インターネットに接続している PC でブラウザを開いて、HP Jet Advantage Management (JAM) アクティベーションサイトに移動します：
<https://activation.jammanagement.hp.com>。
- ・国/地域を選択します。
- ・パートナーファーストポータルで **サインイン** を選択します。
- ・HP Passport のサインイン資格情報 (ユーザー ID とパスワードを含む) を入力します。
- ・[Managed Print Specialist] (マネージドプリントスペシャリスト) を選択します。
- ・[テクニカルサポート] を選択します。
- ・[ライセンスをアクティベート] を選択します。
- ・ライセンスを検索します。
- ・シリアル番号とプリンタの製品番号を入力します。
- ・[提出] を選択します。
- ・デバイスのシリアル番号の横にある **[ライセンスの取得]** ボタンを選択して、LPDC ライセンスファイルをダウンロードします。
注記: ライセンスが見つからない場合は、担当の販売店に連絡して、HP にライセンスを生成する情報が送られていることを確認してください。HP がライセンスを生成してから 24-48 時間で、クラウドからライセンスを入手できるようになります。
注意: ライセンスは、指定されたファイル名で USB ドライブのルートディレクトリに保存する必要があります。
- ・FAT32 にフォーマットされた USB フラッシュドライブのルートディレクトリにファイルを保存します。
- ・プリンタが **準備完了** 状態のときに、USB フラッシュドライブをプリンタ (フォーマッタまたは HIP USB) の外部データ印刷用 USB ポートに差し込みます。
- ・コントロールパネルで、USB フラッシュドライブが設置されていると認識されていることを確認します (コントロールパネルにクイックメッセージが表示されます)。プリンタ正面の電源ボタン  を押して電源を切ります。
- ・プリンタ正面の電源ボタン  を押して電源を入れ、プリンタが **準備完了** 状態になるのを待ちます。
注記: USB フラッシュドライブが検出されない場合は、USB フラッシュドライブを取り外し、プリンタの電源を切り、USB フラッシュドライブを再度挿入してプリンタの電源を入れます。
- ・LPDC 処理が自動的に始まるまで待機します (機能しているインターネットに接続してから 10 分以内)。
注記: プリンタは、LPDC 処理が完了後に再起動し、プリンタのセットアップウィザードが開始されます。
- ・セットアップウィザードが表示されたら、各設定を再度行います。
- ・プリンタが **準備完了** 状態になった後、LPDC 処理が完了するまで最低 5 分待機します。
注意: この間、プリンタの電源を切らないでください。
- ・別の設定ページを印刷し、LPDC が適切なライセンス速度で設定されていること、およびプリンタのモデル番号が正しいことを確認します。プリンタの製品モデルが、注文されたモデル番号に変更されます。LPDC ステータスのかっこ (x) 内の最初の数は、「0」、「1」、「2」のいずれかです。「0」は低速、「1」は中速、「2」は高速に対応します。これによって LPDC 処理が完了したことが確認されます。
- ・ネットワークケーブルを接続します。
注記: 手動のライセンス移転が失敗した場合には、担当の販売店に連絡し、サポートを受けてください。

13

モデルのネームプレートとバーコードラベルを取り付けます。

注記：モデルのネームプレートは、CD、電源コード、トレイラベルその他のアイテムが入っている大きな箱の中にあります。

13.1**13.2**

モデルのネームプレートと一致するバーコードを探し、新しいバーコードラベルをプリンタのフロントカバーの内部に取り付けます。

13.3

ネームプレートを取り付けます。

14

固定用ブロックを取り付けます。

14.1**14.2**

© Copyright 2020 HP Development Company, L.P.
www.hp.com

